

第15回

財 政 状 況 報 告

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 9 月 3 0 日

西はりま消防組合

1 はじめに

この財政状況説明書は、組合の財政状況を住民の皆様にお伝えすることにより、組合財政の実態をご理解いただくとともに、今後の財政運営に一層のご協力をお願いするものです。

今回の財政状況の内容は、令和元年度一般会計の決算状況と令和2年度上半期の予算執行状況について説明します。

2 令和元年度決算について

(1) 一般会計の決算

当該年度における歳入面については、全体の96.0%が構成市町からの負担金となっています。歳出面においては、人件費の支出が全体の86.6%を占めています。

決算状況につきましては、歳入総額2,843,633千円、歳出総額2,778,786千円で差引残額64,847千円となりました。

これらの目的別区分による内訳及び決算のうち、主要な事業は別表のとおりです。

令和元年度一般会計決算の状況

歳 入

(単位:千円、%)

款	予算現額	調定額	決算額	予算比	調定比
11 分担金及び負担金	2,728,995	2,728,984	2,728,984	100.0	100.0
12 使用料及び手数料	4,095	6,111	6,111	149.2	100.0
13 国庫支出金	25,614	25,836	25,836	100.9	100.0
15 財産収入	10	1,992	1,992	19,920.0	100.0
18 繰越金	62,763	62,764	62,764	100.0	100.0
19 諸収入	16,125	17,946	17,946	111.3	100.0
合 計	2,837,602	2,843,633	2,843,633	100.2	100.0

歳 出

(単位:千円、%)

款	予算現額	決算額	予算比	構成比
1 議会費	412	342	83.0	0.0
2 総務費	27,244	25,392	93.2	0.9
9 消防費	2,808,648	2,753,052	98.0	99.1
14 予備費	1,298	0	0.0	0.0
合 計	2,837,602	2,778,786	97.9	100.0

歳入総額 2,843,633 千円

歳出総額 2,778,786 千円

歳入歳出差引額 64,847 千円

翌年度へ繰り越すべき財源 0 千円

実質収支額 64,847 千円

(2) 歳入歳出決算の状況

歳 入

(単位：千円、%)

項 目	令和元年度	平成 30 年度	増減額	増減率
分担金及び負担金	2,728,984	2,837,434	△108,450	△3.8
使用料及び手数料	6,111	5,887	224	3.8
国庫支出金	25,836	19,545	6,291	32.2
財産収入	1,992	886	1,106	124.8
繰越金	62,764	63,466	△702	△1.1
諸収入	17,946	17,126	820	4.8
合 計	2,843,633	2,944,344	△100,711	△3.4

分担金及び負担金とは、構成市町からの負担金。

使用料及び手数料とは、危険物申請手数料等。

国庫支出金とは、緊急消防援助隊設備整備費補助金。

財産収入とは、公有財産売払い収入。

繰越金とは、前年度からの繰越金。

諸収入とは、預金利子、各種保険金受入金等。

歳 出

(単位：千円、%)

項 目	令和元年度	平成 30 年度	増減額	増減率
人 件 費	2,406,606	2,365,391	41,215	1.7
扶 助 費	26,860	27,285	△425	△1.6
物 件 費	219,371	231,490	△12,119	△5.2
維持補修費	3,126	3,280	△154	△4.7
補助費等	30,659	30,043	616	2.1
普通建設事業費	92,164	224,091	△131,927	△58.9
合 計	2,778,786	2,881,580	△102,794	△3.6

人 件 費とは、職員給料、行政委員に支払われた報酬及び職員手当等。

扶 助 費とは、児童手当。

物 件 費とは、消耗品購入費、旅費、通信運搬費及び光熱水費等。

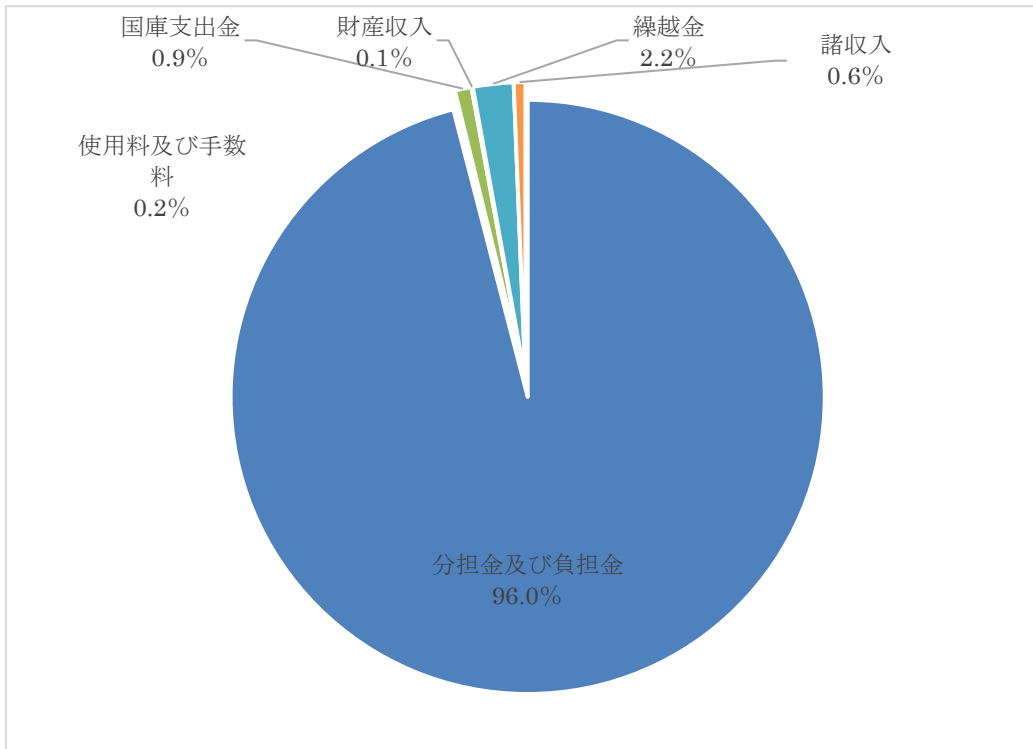
維持補修費とは、庁舎、資機材等の修繕費。

補助費等とは、各種負担金、自動車重量税及び損害保険料等。

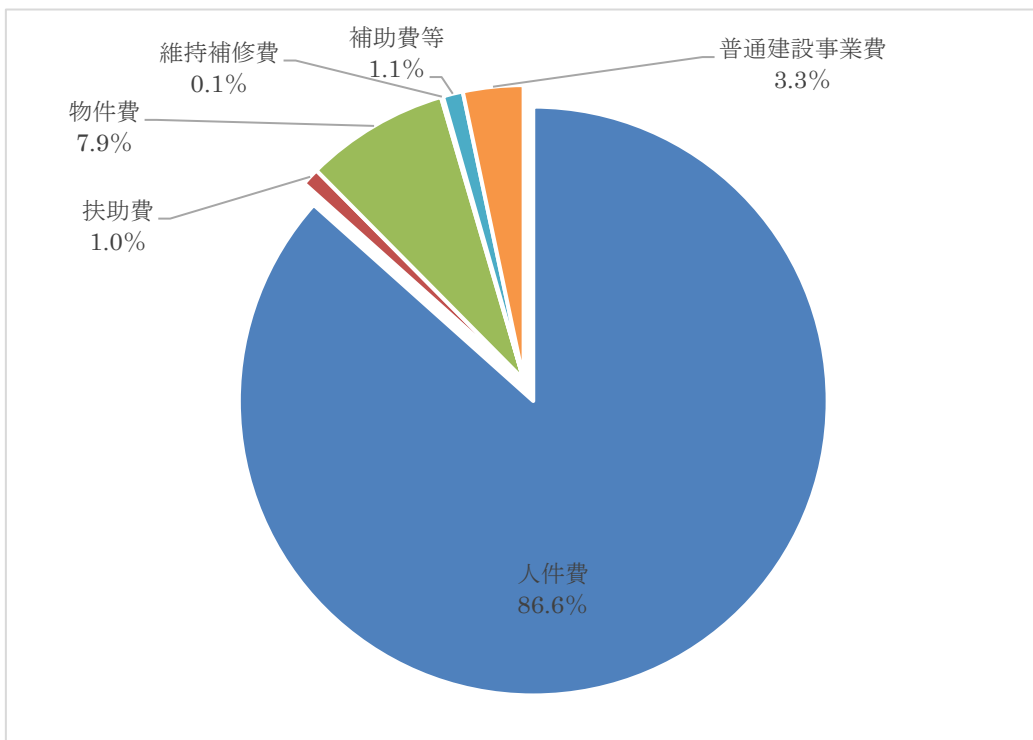
普通建設事業費とは、100万円以上の備品購入費、工事請負費等。

(3) 歳入歳出決算各数値の構成比

歳 入



歳 出



3 令和2年度予算（上半期）執行状況について

令和2年度上半期は、救急救命士の行う特定行為の手技向上のため、高度救急シミュレーターを購入し、職員の資質向上に努めました。また、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、救急車内における感染防止対策として、オゾン発生装置を購入し、救急車全車に装備しました。

施設面においては、非常時の安定的な電源供給を目的に、太子消防署の非常用自家発電装置の修繕を行いました。

3市2町の住民の更なる安全安心な生活の確保、消防・救急活動の効率化に向けた消防力の強化実現を目指します。

令和2年度 収支状況表

総括

(単位：千円、%)

会計	現計予算額	収入		支出	
		収入済額	予算比	支出済額	予算比
一般会計	3,045,029	2,201,897	72.3	1,237,995	40.7

(注) 令和2年9月30日現在調

一般会計の内訳

歳入

(単位：千円、%)

款	現計予算額	調定額	収入済額	予算比	調定比
11 分担金及び負担金	2,974,573	2,131,533	2,131,533	71.7	100.0
12 使用料及び手数料	4,861	3,085	3,009	61.9	97.6
13 国庫支出金	58,695	58,695	0	0.0	0.0
15 財産収入	10	817	817	8,170.0	100.0
18 繰越金	10	64,848	64,848	648,480.0	100.0
19 諸収入	6,880	4,844	1,690	24.6	34.9
合計	3,045,029	2,263,822	2,201,897	72.3	97.3

歳出

(単位：千円、%)

款	現計予算額	支出済額	残額	予算比(支出率)
1 議会費	412	80	332	19.4
2 総務費	31,250	5,982	25,268	19.1
9 消防費	3,011,367	1,231,933	1,779,434	40.9
14 予備費	2,000	0	2,000	0.0
合計	3,045,029	1,237,995	1,807,034	40.7

4 あとがき

以上、令和元年度決算及び令和2年度上半期における組合の財政状況について説明しました。

今後も財政の健全性及び財政秩序の確立を図りつつ、最大限に効果をあげるよう努力する所存でありますので、住民の皆様のより一層のご支援、ご協力をお願いします。